

体感！発見！感動！甲信越・合戦絵巻の回廊へ

「昔」「今」、そして「未来」へ。時を超え、心と心をつなぐ出会いみち

風林火山ゆかりの道を歩いてみました。

信州！

風林火山

ウォーキング

信州が主要な舞台となり、各地で大きな話題を呼んだNHK大河ドラマ「風林火山」。

なかでも上田盆地から善光寺平にかけての帯は、主人公山本勘助と主君武田信玄、

東信濃の勇将・村上義清、

宿敵・上杉謙信らが激戦を繰り広げた物語のハイライトエリアです。

その壮大な歴史ドラマの舞台を歩く

「信州・風林火山ウォーキング」が、

二〇七年十一月二十三日(祝)〜二十四日(土)の

二日間にわたって開催されました。

県内外の各地から集った大勢の参加者は、

初冬の美しい信濃の風景のなか、

歴史絵巻の世界を体感しながら、

甲越決戦の地・川中島をめざして歩きました。

信州・風林火山ウォーキング事務局



今回の「信州・風林火山ウォーキング」は、二日間ともさわやかな初冬の青空が広がる好天に恵まれ、絶好のウォーキング日和となりました。参加者は二日間合わせて延べ四百五十八人、地元は長野県や宮城県また武田氏の故郷山梨県からの参加もあり、ドラマに登場した歴史舞台を実際に歩きたくて参加したという方々も多くいらっしゃいました。

コース設定は、ドラマの展開ともあわせて、千曲川に沿って北上する武田軍の編隊進出ルートを中心に、点在するゆかりの史跡を訪ね歩く総距離約四十七キロメートル。一日目は、直田幸隆の墓、昌幸が築城した上田城跡をスタート、武田信玄が村上義清に初めて敗北を喫した上田原上戦場を訪ね、旧北国街道を通りながら村上義清の本拠地坂城の跡を越えて上田温泉郷まで、二日目は千曲市役所倉庫から千曲川沿いに北上、武水別荘社夜の間を隠れて上杉軍が越え、雨宮の渡し跡、妻女山山本勘助が築城したという武田軍の拠点津城跡、武田信繁ゆかりの興隆寺、山本勘助の首を削ったつなげ合橋、そしてドラマのクライマックスとなった八幡原最終ゴール。

参加者は思い思いのペースで、史跡巡りも楽しみながら、ウォーキングを堪能。山跡の案内、休憩所の提供、軽食や飲み物など地域の方々によるおもてなしも各所であり、訪れる人々と迎える人々のふれあひも好評でした。



上田撮影

体感！発見！感動！心と心をつなぐ出会いみち

地域の景観、自然、歴史、文化等の資源を発掘・保存し、それらを活かした新しい「活動」が各地に生まれています。今回のウォーキングコースとなった風林火山ゆかりの道のように、いにしへの道を見つめ直し、地域の活性化につなげようという活動も各地で始まっています。



善光寺西街道
ルネッサンス

「街道おこし」でまちづくり
善光寺西街道
ルネッサンス



善光寺西街道宿場サミットを開催 各地から参加者

古くて新しい
丹波島をつくる会
長野市の丹波島(市村)の渡しは、第四次川中島の戦い(一五六一年)で、犀川をほきみ、杉軍と武田軍とが激しい攻防を展開した地です。ここに北国街道の丹波島宿が設けられたのは、慶長十六(一六二二)年のこと。旅館、茶店などが建ち並び、善光寺を目前に犀川を渡るの渡しを控えた宿場として栄えました。



善光寺西街道ルネッサンスの宿として、街道おこしを盛り上げる役割も担っています。



「訪れる人と」迎える地域の
交流が美しい街道をつくる
それが「日本風景街道」



「多くとも一度は訪れたい」と言われた名刹・善光寺。全国から多くの参拝客が訪れた「善光街道」には貴重な歴史・文化遺産が残されている

「訪れる人と」迎える地域の交流が美しい街道をつくる。それが「日本風景街道」。この歴史の道は、歩く道として復活させよう、旧道沿いの地域の人々が協力し、新しい道、善光寺西街道ルネッサンスを立ち上げました。現在、二〇〇九年の善光寺御開帳にむけて、いつでもでも歩いて参詣できる道にしよう、道標の設置や街道のウォーキングマップづくりを進め、共通課題に取り組んでいます。

「住む人々の郷土が、まちの魅力の素です。どんなイベントも地域民が協力し合ううもなければ意味がありません」と、谷部好一さんと長谷部好一さん、長谷部好一さんは、地域活性化を目的として、丹波島渡し場の記念碑や標柱の建立、高札場の復元事業を進め、丹波島の歴史を伝える案内人養成も始めています。開宿記念事業として、松代町から渡り、渡し場では舟渡しの再現なども予定。一方、再来年の善光寺御開帳には、「祈りの

道、地域をつなぎ、文化をつなぎ、人々の心をつなぐ。交流することによって、そこから新しい文化が育ちだされていきます。日本風景街道は、道を軸に地域住民、NPO、企業、地方自治体などさまざまな人団体を含め、自然や景観、歴史文化や地域の資源を生かしながら、まちづくりに取り組む、生かす、より美しく、魅力的な地域を形成していく活動です。これまでも日本全国各地で、九十九ヶ所が登録されており、長野県内では、千曲川花里山風景街道、浅野川沿いの「北八ヶ岳」から「信濃街道」(浅野川沿いの道)、「北アルプス大雪山」(最古の道のルール)、「北山」(信濃街道)、「信濃街道」(信濃川沿いの道)などが登録されています。

「訪れる人と」迎える地域の交流が美しい街道をつくる。それが「日本風景街道」。この歴史の道は、歩く道として復活させよう、旧道沿いの地域の人々が協力し、新しい道、善光寺西街道ルネッサンスを立ち上げました。現在、二〇〇九年の善光寺御開帳にむけて、いつでもでも歩いて参詣できる道にしよう、道標の設置や街道のウォーキングマップづくりを進め、共通課題に取り組んでいます。

「訪れる人と」迎える地域の交流が美しい街道をつくる。それが「日本風景街道」。この歴史の道は、歩く道として復活させよう、旧道沿いの地域の人々が協力し、新しい道、善光寺西街道ルネッサンスを立ち上げました。現在、二〇〇九年の善光寺御開帳にむけて、いつでもでも歩いて参詣できる道にしよう、道標の設置や街道のウォーキングマップづくりを進め、共通課題に取り組んでいます。

「街道おこし」でまちづくり
善光寺西街道
ルネッサンス



善光寺西街道宿場サミットを開催 各地から参加者

古くて新しい
丹波島をつくる会
長野市の丹波島(市村)の渡しは、第四次川中島の戦い(一五六一年)で、犀川をほきみ、杉軍と武田軍とが激しい攻防を展開した地です。ここに北国街道の丹波島宿が設けられたのは、慶長十六(一六二二)年のこと。旅館、茶店などが建ち並び、善光寺を目前に犀川を渡るの渡しを控えた宿場として栄えました。



善光寺西街道ルネッサンスの宿として、街道おこしを盛り上げる役割も担っています。

「訪れる人と」迎える地域の
交流が美しい街道をつくる
それが「日本風景街道」

「訪れる人と」迎える地域の
交流が美しい街道をつくる
それが「日本風景街道」

道を舞台に紡ぐ美しい風景、新しい町づくり活動



ここが祈りの善光寺道です



善光寺西街道ルネッサンスの宿として、街道おこしを盛り上げる役割も担っています。

「訪れる人と」迎える地域の
交流が美しい街道をつくる
それが「日本風景街道」

「訪れる人と」迎える地域の
交流が美しい街道をつくる
それが「日本風景街道」

- 主催 信州・風林火山誘客プロジェクト実行委員会[長野市、上田市、千曲市、坂城町]、(社)日本ウォーキング協会、信濃毎日新聞社
- 協力 長野市ウォーキング協会、上田市ウォーキング協会、上田原古戦場太鼓、信州上田原合戦太鼓、別所線の将来を考える会、上田電鉄、上田市上田原地区古戦場保存委員会、上田市上塩尻区、新田醸造、味ロジックわくわくさきさき、千曲市カ石区、上山田温泉有志の方々、雄山観光、畑山ハイヤー、五加こども太鼓、武水別神社、ホテルうづらや、千曲市雨宮区、ホイサツサ松代、おぎのや、クラブツーリズム、長野市更北地域振興協議会



千曲川のゆるやかな流れに沿って続く風林火山ゆかりの道は、美しい自然と奥深い歴史、豊かな文化に彩られた魅力の回廊です。道筋には、その土地に暮らす人々や往來した旅人たちのさまざまな思いが刻まれた史跡や石碑、町並みも今も数多く残されています。いにしへの記憶を現在へとつなぐ人々と心を通わせ、道に息づく「昔」と「今」を体感した「信州・風林火山ウォーキング」。新しい発見と出会い、感動に満ちた二日間の歩き旅を振り返ります。

生き続ける「風林火山」の世界 歴史ロマンの回廊に 魅せられて



町づくりは、知恵を出し合い元気に築く「ホイッサ！」
「ホイッサ！」は、昔ながらの町づくりの言葉。昔ながらの町づくりは、知恵を出し合い元気に築く「ホイッサ！」。昔ながらの町づくりは、知恵を出し合い元気に築く「ホイッサ！」。



坂本宿ふるさと歴史館を
拠点に住民参加の町づくりを
「坂本宿ふるさと歴史館」を拠点に、住民参加の町づくりを推進しています。歴史館は、住民参加の町づくりの拠点として、歴史館を拠点に、住民参加の町づくりを推進しています。

信玄道も復元！上田原古戦場の歴史をいまでも語り継ぎたい
上田原古戦場は、信玄道も復元！上田原古戦場の歴史をいまでも語り継ぎたい。上田原古戦場は、信玄道も復元！上田原古戦場の歴史をいまでも語り継ぎたい。



三年に一度の雨宮の御神事にもぜひおいでください。
三年に一度の雨宮の御神事にもぜひおいでください。三年に一度の雨宮の御神事にもぜひおいでください。

ゆつりと歩いて、癒しめる美しい町並み。
ゆつりと歩いて、癒しめる美しい町並み。ゆつりと歩いて、癒しめる美しい町並み。

外からの風を呼び込み、魅力を高める。
外からの風を呼び込み、魅力を高める。外からの風を呼び込み、魅力を高める。

若い人にも、矢橋の由来を知ってほしい。
若い人にも、矢橋の由来を知ってほしい。若い人にも、矢橋の由来を知ってほしい。

歴史を文化に、人の心をつなぐ。
歴史を文化に、人の心をつなぐ。歴史を文化に、人の心をつなぐ。



歴史を学ぶ、守り伝えることの大切さを知りました。
歴史を学ぶ、守り伝えることの大切さを知りました。歴史を学ぶ、守り伝えることの大切さを知りました。

歴史を文化に、人の心をつなぐ。
歴史を文化に、人の心をつなぐ。歴史を文化に、人の心をつなぐ。

歴史を文化に、人の心をつなぐ。
歴史を文化に、人の心をつなぐ。歴史を文化に、人の心をつなぐ。

歴史を文化に、人の心をつなぐ。
歴史を文化に、人の心をつなぐ。歴史を文化に、人の心をつなぐ。

歴史を文化に、人の心をつなぐ。
歴史を文化に、人の心をつなぐ。歴史を文化に、人の心をつなぐ。



歴史を文化に、人の心をつなぐ。
歴史を文化に、人の心をつなぐ。歴史を文化に、人の心をつなぐ。

歴史を文化に、人の心をつなぐ。
歴史を文化に、人の心をつなぐ。歴史を文化に、人の心をつなぐ。

歴史を文化に、人の心をつなぐ。
歴史を文化に、人の心をつなぐ。歴史を文化に、人の心をつなぐ。

歴史を文化に、人の心をつなぐ。
歴史を文化に、人の心をつなぐ。歴史を文化に、人の心をつなぐ。

歴史を文化に、人の心をつなぐ。
歴史を文化に、人の心をつなぐ。歴史を文化に、人の心をつなぐ。

